SONY

4-477-122-**01**(1)

Network Camera

安全のために
Safety Regulations
Règlements de sécurité
Normativa de seguridad
Sicherheitsbestimmungen
Normative di sicurezza
安全规则

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この「安全のために」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。**この「安全のために」と別冊の「設置説明書」をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

IPELA

お問い合わせは
「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社　〒108-0075　東京都港区港南1-7-1
http://www.sony.co.jp/

4477122010

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- **安全のための注意事項を守る。**
- **故障したり破損したら使わずに、ソニーの相談窓口に相談する。**

警告表示の意味

「安全のために」、「設置説明書」および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、**火災**や**感電**などにより**死亡**や**大けが**など**人身事故**につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、**感電**やその他の事故により**けが**をしたり周辺の物品に**損害**を与えたりすることがあります。

注意を促す記号
火災　感電

行為を禁止する記号
禁止　分解禁止　ぬれ手禁止

行為を指示する記号
指示

⚠警告　火災　感電
下記の注意を守らないと、**火災**や**感電、落下**により**死亡**や**大けが**につながることがあります。

設置や配線工事のときに屋内配線や屋内配管を傷つけないよう気をつける

指示

特に壁に穴を開けたり、電源コードやケーブルを固定したりするときは充分に気をつけてください。屋内配線や屋内配管の傷は、火災や感電、漏電の原因となります。

指定された電源コードや接続ケーブルを使う

指示

設置説明書に記されている電源コードや、接続ケーブルを使わないと、火災や故障の原因となることがあります。

指定された電源電圧で使用する

指示

指定されたものと異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

設置は専門の工事業者に依頼する

指示

設置については、必ずお買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口にご相談ください。
壁や天井など高所への設置は、設置部および使用する取り付け部材（付属品を除く）が、10kg以上の重量に充分耐えられる強度があることをお確かめの上、確実に取り付けてください。充分な強度がないと、落下して、大けがの原因となります。
落下事故防止のため、付属のワイヤーロープは必ず取り付けてください。
また、1年に一度は、取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて、点検の間隔を短くしてください。

製品の設置は充分な強度のある場所に取り付ける

指示

強度の不充分な場所に設置すると、落下、転倒などにより、けがの原因となります。

機器や部品の取り付けは正しく行う

指示

機器や部品の取り付け方や、本機の分離・合体の方法を誤ると、本機や部品が落下して、けがの原因となることがあります。
設置説明書に記載されている方法に従って、確実に行ってください。

雪が直接積もらないように設置する

指示

積雪の重みにより、実際の重さが増す可能性があります。

人や車を避けた高さへ設置する

指示

低い高さへ設置すると、人員又は車輌とぶつかって、怪我もしくは事故になる恐れがあります。

高所等の強風が予想される場所に設置しない

禁止

- 高所では地上に比べてより強い風が吹きます。
- ビル風等、場所によっては地上でも強風の吹くところが あります。

可燃性ガスの発生する場所へは設置しない

禁止

本機は防爆機器ではありません。
本機の運転により爆発・火災の危険があります。

電源コードや接続ケーブルを傷つけない

禁止

電源コードや接続ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない
- 電源コードに重いものを載せたり、引っ張ったりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

不安定な場所に設置しない

禁止

次のような場所に設置すると倒れたり落ちたりして、故障やけがの原因になることがあります。
- ぐらついた台の上
- 傾いたところ
- 振動や衝撃のかかるところ

また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

電源コードやケーブルを窓やドアにはさみ込まない

指示

コードやケーブルが傷つくと、ショートによる火災や感電の原因となります。

雷が発生する時に設置・メインテナンス・点検しない

禁止

雷が発生する時に作業すると感電もしくは雷撃事故になる恐れがあります。

取っ手や足場代りとして使わない

禁止

以下のような使い方にすると、本機又は人員が墜落して、怪我になる恐れがあります。
- 本機を取っ手や足場代りにして、高所へ登る
- 本機に物を掛ける

⚠注意
下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり周辺の物品に**損害**をえたりすることがあります。

分解や改造をしない

分解禁止

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。
内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口にご依頼ください。

直射日光に当たる場所、熱器具の近くには置かない

禁止

変形したり、故障したりするだけでなく、レンズの特性により火災の原因となることがあります。特に、窓際に置くときなどはご注意ください。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

内部に水や異物を入れない

禁止

水や異物が入ると、火災の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機が接続されている電源供給機器の電源コードや本機の接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口にご相談ください。

指定した給電装置を使用する

指示

PoEでの電源供給は、IEEE802.3at/IEEE802.3afに準拠した装置を使用してください。
指定の装置を使用しないと、火災や感電、けがなどの原因となることがあります。

接続の際は電源を切る

指示

電源を入れたままで電源コードや接続ケーブルを接続すると、感電や故障の原因になることがあります。

移動の際は電源コード、接続ケーブルを抜く

指示

接続したまま移動させると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

赤外線LEDを長時間見続けないでください。

指示

本製品は目には見えませんが赤外線を発光しています。赤外線の熱効果により目を傷つけることがあります。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。　VCCI-A

重要

機器の名称と電気定格は、底面に表示されています。

使用上のご注意

ご使用の前に

本機を寒いところから急に暖かいところに持ち込んだときなど、機器表面や内部に水滴がつくことがあります。これを結露といいます。結露が起きたときは電源を切り、結露がなくなるまで放置し、結露がなくなってからご使用ください。結露時のご使用は機器の故障の原因となる場合があります。

データ・セキュリティについて

- ネットワークカメラを使用することにより、インターネットを通じて容易にカメラ映像にアクセスすることができます。一方で第三者によりネットワークを通じてモニタリング画像および音声を閲覧、使用等される可能性があります。ネットワークカメラの設置およびご利用については、被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、お客様の責任で行ってください。
- ネットワークカメラへのアクセス権限は、ユーザー名およびパスワードを設定することにより行われます。それ以上のカメラによる認証作業は行われません。
- 必ず事前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。本機や記録メディア、外部ストレージなどを使用中、万一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。
- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機内、記録メディア、外部のストレージ等に記録されたデータの損失、修復、複製の責任は負いかねます。
- 諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。
- 本製品の使用によりデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

個人情報について

- 本機を使用したシステムで撮影された個人を識別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。
- 本製品を使用して記録された情報内容は、「個人情報」に該当する場合があります。本製品、または記録媒体が廃棄、譲渡、修理などで第三者に渡る場合には、その取り扱いを充分に注意してください。

設置について

- 本機の設置は、湿度が低いときに行ってください。湿度が高いときに設置を行うと、内部に湿気がたまり、セット内が曇ることがあります。
- 高湿時、急激な温度変化によりカバーが曇ることがあります。

寒冷地での使用について

本機には、低温環境下においてもカメラ本体が動作するよう、ヒーターが内蔵され、内部温度が低下すると自動的に動作します。このヒーターによってレンズカバーおよび外筐に付着した雪や霜を解凍することは出来ません。設置場所を充分ご確認の上、レンズカバー前面に雪が溜まる、または吹付ける環境は避けてください。

低温環境での起動・終了について

−10℃ 以下の環境で起動すると、起動直後はカメラ本体システムが動作しないことがあります。その場合、ヒーターが動作して内部温度が上昇後にカメラ本体が起動します。正常な画像が得られるまでに 1時間程度かかる場合があります。

使用・保管場所について

次のような場所での使用および保管は避けてください。
- 極端に暑い所や寒い所（使用温度は別冊の「設置説明書」をご覧ください。）
- 直射日光が長時間あたる場所や暖房器具の近く
- 強い磁気を発するものの近く
- 強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く
- 強い振動や衝撃のある所
- 湿気、ほこりの多いところ
- 蛍光灯や窓の反射の影響を受けるところ
- 不安定な照明の下（フリッカーを起こします。）

放熱について

動作中は布などで包まないでください。内部の温度が上がり、故障や事故の原因になります。

輸送について

- 持ち運ぶときは、必ず電源を切ってから運んでください。
- 輸送するときには、付属のカートンとクッション、または同等品で梱包し、強い衝撃を与えないようにしてください。

SDカードに関して

SDカードに記録したデータは、以下の場合に破損したり、消失したりする可能性があります。データの破損や消失による損害や賠償、逸失利益については、弊社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- SDカードにアクセス中に、本機から取り出したり、本機電源を切ったりした場合
- SDカードに衝撃が加わった場合
- SDカードが製品寿命になった場合
（使用方法により、製品寿命は大幅に短くなる場合があります。）
- SDカードが正しく装着されなかった場合

お手入れについて

- レンズや光学フィルターの表面に付着したごみやほこりは、ブロアーで払ってください。
- 外装の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で汚れを拭き取ったあと、からぶきしてください。
- アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤など揮発性のものをかけると、表面の仕上げをいためたり、表示が消えたりすることもあります。

異常や不具合が起きたときは、お買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口にお問い合わせください。

レーザービームについてのご注意
レーザービームは撮像素子に損害を与えることがあります。レーザービームを使用した撮影環境では、撮像素子表面にレーザービームが照射されないよう十分注意してください。

撮像素子特有の現象

撮影画面に出る下記の現象は、撮像素子特有の現象で、故障ではありません。

白点

撮像素子は非常に精密な技術で作られていますが、宇宙線などの影響により、まれに画面上に微小な白点が発生する場合があります。
これは撮像素子の原理に起因するもので故障ではありません。
また、下記の場合、白点が見えやすくなります。
- 高温の環境で使用するとき
- ゲイン（感度）を上げたとき
- スローシャッターのとき

折り返しひずみ

細かい模様、線などを撮影すると、ギザギザやちらつきが見えることがあります。

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお受け取りください。
所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この「安全のために」と別冊の「設置説明書」をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店、またはお近くのソニー業務用商品相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

定期点検のお願い
本機を長期間ご使用になる場合は、安全にお使いいただくため、定期点検をお願いします。
外観上は異常がなくても、使用頻度によって部品が劣化している可能性があり、故障したり事故につながることがあります。
◆ 詳しくはお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

補修用部品の保有年数
補修用性能部品は製造打ち切り後、7年間保有します。

English

WARNING

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

CAUTION
This installation should be made by a qualified service person and should conform to all local codes.

WARNING
A readily accessible disconnect device shall be incorporated in the building installation wiring.

WARNING (for Installers only)
Instructions for installing the equipment on the ceiling:
After the installation, ensure the connection is capable of supporting five times the weight of the equipment downwards.

IMPORTANT
The nameplate is located on the bottom.

CAUTION for LAN port
For safety reason, do not connect the LAN port to any network devices that might have excessive voltage.
The LAN port of this unit is to be connected only to the devices whose power feeding meets the requirements for SELV (Safety Extra Low Voltage) and complies with Limited Power Source according to IEC 60950-1.
Use IEEE802.3at/IEEE802.3af standard compliant devices.

Power Supply
In the USA, this product shall be powered by a UL listed Class 2 Power Supply Only.
In Canada, this product shall be powered by a CSA Certified Class 2 Power Supply Only.

Caution for other countries
Use a power supply which meets the requirements for SELV (Safety Extra Low Voltage) and complies with Limited Power Source according to IEC 60950-1 Second Edition.

For customers in the U.S.A.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

For customers in Canada
CAN ICES-3 (A)/NMB-3(A)

For the customers in Europe
This product has been manufactured by or on behalf of Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japan. Inquiries related to product compliance based on European Union legislation shall be addressed to the authorized representative, Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. For any service or guarantee matters, please refer to the addresses provided in the separate service or guarantee documents.

For the customers in Europe, Australia and New Zealand

WARNING
This is a Class A product. In a domestic environment, this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.
In the case that interference should occur, consult your nearest authorized Sony service facility.

This apparatus shall not be used in the residential area.

ATTENTION
The electromagnetic fields at specific frequencies may influence the picture of the unit.

Notes on Use

Before Use

If the unit is suddenly taken from a cold to a warm location, or if ambient temperature suddenly rises, moisture may form on the outer surface of the unit and/or inside of the unit. This is known as condensation. If condensation occurs, turn off the unit and wait until the condensation clears before operating the unit. Operating the unit while condensation is present may damage the unit.

Data and security

- You should keep in mind that the images or audio you are monitoring may be protected by privacy and other legal rights, and the responsibility for making sure you are complying with applicable laws is yours alone.
- Access to the images and audio is protected only by a user name and the password you set up. No further authentication is provided nor should you presume that any other protective filtering is done by the service. Since the service is Internet-based, there is a risk that the image or audio you are monitoring can be viewed or used by a third-party via the network.
- Always make a test recording, and verify that it was recorded successfully. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF FAILURE OF THIS UNIT OR ITS RECORDING MEDIA, EXTERNAL STORAGE SYSTEMS OR ANY OTHER MEDIA OR STORAGE SYSTEMS TO RECORD CONTENT OF ANY TYPE.
- Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR CLAIMS OF ANY KIND MADE BY USERS OF THIS UNIT OR MADE BY THIRD PARTIES.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR THE LOSS, REPAIR, OR REPRODUCTION OF ANY DATA RECORDED ON THE INTERNAL STORAGE SYSTEM, RECORDING MEDIA, EXTERNAL STORAGE SYSTEMS OR ANY OTHER MEDIA OR STORAGE SYSTEMS.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR THE TERMINATION OR DISCONTINUATION OF ANY SERVICES RELATED TO THIS UNIT THAT MAY RESULT DUE TO CIRCUMSTANCES OF ANY KIND.
- If you lose data by using this unit, SONY accepts no responsibility for restoration of the data.

Personal information

- The images taken by the system using this device can identify individuals and thus they fall under "personal information" stipulated in the "Act on the Protection of Personal Information". Please handle the video data appropriately according to law.
- Information recorded using this product may also be "personal information". Upon disposal, transfer, repair, or any other occasion where this product or storage media is passed on to a third party, practice due care in its handling.

Installation

- Install the camera in an environment with low humidity. High humidity may cause condensation inside and fog the camera.
- An abrupt change of temperature may fog the cover if the humidity is high.

Using in cold climates

This device is equipped with a built-in heater, which automatically operates when the internal temperature drops significantly so that the camera can work even in a low temperature environment. However, the heater cannot melt snow or frost on the lens cover or outside cabinet. Make sure you install this device where the lens will not be exposed to snow.

Starting and closing under low temperature

When started under temperature conditions of −10°C (14°F) or below, the camera system may not start operating immediately after start-up. In such a case, the heater starts and raises the internal temperature, starting the camera system. It may take about one hours for the camera system to start streaming normal images.

Operating or storage location

Avoid operating or storing the camera in the following locations.
- Extremely hot or cold places (for operating temperature, see Installation Manual.)
- Exposed to direct sunlight for a long time, or close to heating equipment (e.g., near heaters)
- Close to sources of strong magnetism
- Close to sources of powerful electromagnetic radiation, such as radios or TV transmitters
- Locations subject to strong vibration or shock
- Humid or dusty locations
- Locations under the influence of fluorescent light or reflection of a window
- Under an unsteady light (the image will flicker.)

Ventilation

To prevent heat buildup, do not block air circulation around the camera.

Transportation

- Always turn off the power when carrying.
- When transporting the camera, repack it as originally packed at the factory or in materials of equal quality.

About the SD Memory Card

Data on the SD Memory Card may be damaged or deleted in the following cases. Sony is not responsible for compensation for damage or lost earnings due to damage or loss of data.
- If you remove the SD Memory Card from this device or turn off the power while the SD Memory Card is being accessed.
- If the SD Memory Card is subject to shock.
- When the lifetime of the SD Memory Card expires.
(Lifetime may shorten significantly, depending on its use.)
- If the SD Memory Card is not set or inserted properly.

Cleaning

- Use a blower to remove dust from the lens.
- Use a soft, dry cloth to clean the external surfaces of the camera. Stubborn stains can be removed using a soft cloth dampened with a small quantity of detergent solution, then wipe dry.
- Do not use volatile solvents such as alcohol, benzene or thinners as they may damage the surface finishes.

Note on laser beams
Laser beams may damage image sensors. You are cautioned that the surface of image sensors should not be exposed to laser beam radiation in an environment where a laser beam device is used.

Phenomena Specific to Image Sensors

The following phenomena that may occur in images are specific to image sensors. They do not indicate a malfunction.

White flecks

Although the image sensors are produced with high-precision technologies, fine white flecks may be generated on the screen in rare cases, caused by cosmic rays, etc.
This is related to the principle of image sensors and is not a malfunction.
The white flecks especially tend to be seen in the following cases:
- when operating at a high environmental temperature
- when you have raised the gain (sensitivity)
- when using the slow shutter

Aliasing

When fine patterns, stripes, or lines are shot, they may appear jagged or flicker.

Français

AVERTISSEMENT

Afin d'écarter tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

ATTENTION
L'installation doit être effectuée par un technicien qualifié et se conformer à toute la réglementation locale.

AVERTISSEMENT
Un dispositif coupe-circuit facilement accessible doit être incorporé au câblage de l'installation du bâtiment.

AVERTISSEMENT (a l'attention des installateurs uniquement)
Instructions concernant l'nstallation du matériel au plafond :
Une fois l'nstallation terminée, assurez-vous que le montage est capable de supporter cinq fois le poids de l'ppareil.

ATTENTION
L'tiquette indiquant la puissance nominale se trouve sous l'ppareil.

ATTENTION concernant le port LAN
Pour des raisons de sécurité, ne raccordez pas le port LAN à un périphérique réseau susceptible de présenter une tension excessive.
Le port LAN de cet appareil doit uniquement être raccordé aux périphériques dont l'alimentation répond aux prescriptions d'une TBTS (Très basse tension de sécurité) et est conforme à une source d'alimentation limitée selon la norme CEI 60950-1.
Utilisez des périphériques conformes à la norme IEEE802.3at/IEEE802.3af.

Alimentation
Au Canada, ce produit doit être alimenté par une source d'alimentation de classe 2 certifié CSA.

Avertissement pour les autres pays
Utilisez une source d'alimentation conforme aux exigences SELV (Safety Extra Low Voltage, Très basse tension de sécurité) et aux sources d'alimentation limitées de la norme CEI 60950-1, seconde édition.

Pour les clients au Canada
CAN ICES-3 (A)/NMB-3(A)

Pour les clients en Europe
Ce produit a été fabriqué par ou pour le compte de Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japon. Toutes les questions relatives à la conformité des produits basées sur la législation européenne doivent être adressées à son représentant, Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question relative au Service Après-Vente ou à la Garantie, merci de bien vouloir vous référer aux coordonnées qui vous sont communiquées dans les documents « Service (SAV) » ou Garantie.

Pour les clients en Europe, Australie et Nouvelle-Zélande

AVERTISSEMENT
Il s'agit d'un produit de Classe A. Dans un environnement domestique, cet appareil peut provoquer des interférences radio, dans ce cas l'utilisateur peut être amené à prendre des mesures appropriées.
Si des interférences se produisent, contactez votre service après-vente agréé Sony.

Ne pas utiliser cet appareil dans une zone résidentielle.

ATTENTION
Des champs électromagnétiques à des fréquences spécifiques peuvent avoir une incidence sur l'image de cet appareil.

Remarques concernant l'utilisation

Avant usage

Si l'appareil est soudainement déplacé d'un endroit froid à un endroit chaud, ou si la température ambiante augmente brusquement, de l'humidité peut se former sur la surface externe de l'appareil et/ou à l'intérieur de l'appareil. Ce phénomène est connu sous le nom de condensation. Si de la condensation se produit, mettez l'appareil hors tension et patientez le temps que la condensation disparaisse avant d'utiliser l'appareil. L'utilisation de l'appareil avec de la condensation pourrait endommager l'appareil.

Données et sécurité

- N'oubliez pas que les images et le son de la caméra de surveillance peuvent être soumis à des droits de protection de la confidentialité ou à d'autres droits reconnus par la loi. Assurez-vous de toujours respecter les lois en vigueur.
- Le nom d'utilisateur et le mot de passe que vous avez définis sont le seul moyen de protéger l'accès aux images et au son de la caméra. Notez qu'il n'existe aucun autre type d'authentification et qu'aucun autre filtre de protection n'est proposé. Étant donné que ce service est basé sur Internet, il est possible que des tiers aient accès aux images et au son provenant de la caméra de surveillance via le réseau.
- Effectuez toujours un essai d'enregistrement pour vérifier que l'enregistrement s'est fait correctement. Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, suite au manquement de cet appareil ou de son support d'enregistrement, de systèmes de mémoire extérieurs ou de tout autre support ou système de mémoire à enregistrer un contenu de tout type.
- Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.
- Sony n'assumera pas de responsabilité pour les réclamations, quelle qu'elles soient, effectuées par les utilisateurs de cet appareil ou par des tierces parties.
- Sony n'assumera pas de responsabilité pour la perte, la réparation ou la reproduction de toutes données enregistrées sur le système de mémoire intérieur, le support d'enregistrement, les systèmes de mémoire extérieurs ou tout autre support ou système de mémoire.
- Sony n'assumera pas de responsabilité pour la cessation ou l'interruption de tout service lié à cet appareil, résultant de quelque circonstance que ce soit.
- Si vous perdez des données en utilisant cet appareil, SONY n'accepte aucune responsabilité concernant la restauration de ces données.

Informations personnelles

- Les images prises par le système qui utilise cet appareil peuvent identifier les individus et sont donc considérées comme « informations personnelles », tel que le décrit l'« Acte de protection des informations personnelles ». Nous vous prions d'utiliser les données vidéo conformément à la réglementation en vigueur.
- Les informations enregistrées avec cet appareil sont également considérées comme « informations personnelles ». Si vous mettez cet appareil au rebut, le transférez, le faites réparer ou le cédez à un tiers, veillez à prendre les mesures nécessaires pour que ces informations ne soient pas utilisées de façon frauduleuse.

Installation

- Installez la caméra dans un environnement peu humide. Une humidité élevée peut causer de la condensation à l'intérieur de la caméra et embuer cette dernière.
- Un brusque changement de température peut embuer le cache si l'humidité est élevée.

Utilisation dans des climats froids

Cet appareil est muni d'une résistance intégrée qui s'active automatiquement lorsque la température interne chute afin que la caméra puisse continuer de fonctionner même à basse température. Cette résistance n'est toutefois pas en mesure de faire fondre la neige ou la glace accumulée sur le couvercle du plafonnier ou le boîtier extérieur. Veillez à installer cet appareil de façon à éviter l'accumulation ou l'impact de neige sur le couvercle du plafonnier.

Mise sous et hors tension à des températures basses

Lorsque vous démarrez le système vidéo sous des températures inférieures ou égales à –10°C (14°F), il est possible que celui-ci ne fonctionne pas immédiatement après le démarrage. Le cas échéant, la résistance se met en marche afin d'augmenter la température interne et faire démarrer le système vidéo. Le système vidéo peut mettre une heure à diffuser des images normales.

Lieu d'utilisation ou de rangement

Évitez d'utiliser ou de placer cet appareil dans les endroits suivants.
- Lieux extrêmement chauds ou froids (pour connaître la température de fonctionnement, consultez le Manuel d'installation.)
- Lieux exposes aux rayons directs du soleil de facon prolongee ou a proximite d'un appareil de chauffage (radiateurs, par exemple)
- Près de puissantes sources magnétiques
- Proches de sources de puissantes radiations électromagnétiques, comme des transmetteurs de radio ou de télévision
- Lieux soumis à de fortes vibrations ou à des chocs
- Lieux humides ou poussiéreux
- Lieux soumis à l'influence de lumière fluorescente ou au reflet d'une fenêtre
- Sous un éclairage non stable (l'image risque de vaciller.)

Aération

Pour prévenir toute surchauffe interne, n'entravez pas la circulation de l'air autour de la caméra.

Transport

- Mettez toujours l'appareil hors tension pour le transporter.
- Pour le transport de la caméra, replacez-la dans son emballage d'origine ou dans un emballage de même qualité.

À propos de la carte mémoire SD

Les données contenues dans la carte mémoire SD peuvent être endommagées ou supprimées dans les cas suivants. Sony décline toute responsabilité et refuse toute indemnisation en cas de dommage ou de perte de profit dus à l'endommagement ou à la perte des données.
- Si vous retirez la carte mémoire SD de cet appareil ou mettez ce dernier hors tension alors que vous accédez à la carte mémoire SD.
- Si la carte mémoire SD est soumise à des chocs.
- Au terme de la durée de vie de la carte mémoire SD.
(La durée de vie peut être considérablement écourtée selon l'utilisation de la carte mémoire SD.)
- Si la carte mémoire SD n'est pas installée ou insérée correctement.

Nettoyage

- Utilisez une soufflante pour dépoussiérer l'objectif.
- Utilisez un chiffon doux et sec pour nettoyer les surfaces externes de la caméra. Pour éliminer les taches tenaces, utilisez un chiffon doux légèrement imprégné d'une solution détergente, puis essuyez.
- N'utilisez pas de solvants puissants tels que de l'alcool, du benzène ou des diluants, car vous risquez d'endommager le fini des surfaces de l'appareil.

Remarque concernant les faisceaux laser
Les faisceaux laser risquent d'endommager les capteurs d'images. Il est fortement déconseillé d'exposer la surface d'un capteur d'images aux radiations d'un faisceau laser dans un environnement où un faisceau laser est utilisé.

Phénomènes propres aux capteurs d'images

Les phénomènes suivants, qui peuvent se produire sur les images, sont propres aux capteurs d'images. Ils n'indiquent en aucun cas un dysfonctionnement.

Taches blanches
Bien que les capteurs soient fabriqués à l'aide de technologies de haute précision, il peut arriver (dans de rares cas) que des petites taches blanches apparaissent sur l'écran, celles-ci sont causées par les rayons cosmiques, etc.
Ce phénomène est inhérent à la technologie des capteurs d'images et ne signale en aucun cas un dysfonctionnement.
Les taches blanches sont surtout visibles dans les cas suivants :
- Lors du fonctionnement à haute température ambiante
- Lorsque vous avez augmenté le gain (la sensibilité)
- Lors de l'utilisation de l'obturateur lent

Distorsion
Lorsque des lignes ou des motifs précis sont filmés, il arrive qu'ils soient déformés ou qu'ils clignotent.

Español

ADVERTENCIA

Para evitar descargas eléctricas, no abra el aparato. Solicite asistencia técnica únicamente a personal especializado.

PRECAUCIÓN
Esta instalación debe ser realizada por personal de servicio cualificado y debe cumplir todas las normas locales.

ADVERTENCIA
Debe incorporarse un dispositivo de desconexión de fácil acceso en el cableado de instalación del edificio.

ADVERTENCIA (sólo para instaladores)
Instrucciones para instalar el equipo en el techo:
Después de la instalación, asegúrese de que la conexión sea capaz de soportar una fuerza de al menos cinco veces el peso del equipo hacia abajo.

PRECAUCIÓN
La placa de identificación está situada en la parte inferior.

PRECAUCIÓN para el puerto LAN
Por razones de seguridad, no conecte el puerto LAN a ningún dispositivo de red que pueda tener una tensión excesiva.
El puerto LAN de esta unidad sólo debe conectarse a los dispositivos cuya fuente de alimentación cumpla los requisitos de SELV (Safety Extra Low Voltage, Tensión extra baja de seguridad) y cumpla con las normas de Fuente de alimentación limitada según IEC 60950-1.
Utilice dispositivos compatibles con el estándar IEEE802.3at/IEEE802.3af.

Alimentación
Utilice una alimentación que se ajuste a los requisitos de SELV (voltaje de seguridad extrabajo) y que cumpla con las limitaciones de alimentación de la norma IEC 60950-1 (segunda edición).

Para los clientes de Europa
Este producto ha sido fabricado por, o en nombre de Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japón. Las consultas relacionadas con la conformidad del producto basadas en la legislación de la Unión Europea deben dirigirse al representante autorizado, Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Alemania. Para cualquier asunto relacionado con el servicio o la garantía, por favor diríjase a la dirección indicada en los documentos de servicio o garantía adjuntados con el producto.

Para los clientes de Europa, Australia y Nueva Zelanda

ADVERTENCIA
Éste es un producto de clase A. En un ambiente doméstico, este producto puede causar interferencias radioeléctricas, en cuyo caso el usuario puede tener que tomar las medidas adecuadas.
En el caso de que se produzcan interferencias, póngase en contacto con el centro de asistencia autorizado de Sony más cercano.

Este dispositivo no debe utilizarse en zonas residenciales.

ATENCIÓN
Los campos electromagnéticos de determinadas frecuencias pueden influir sobre las imágenes de esta unidad.

Notas sobre la utilización

Antes de la utilización
Si la unidad se lleva de repente de un lugar frío a uno cálido o si la temperatura ambiente sufre un aumento repentino, es posible que se acumule humedad en la superficie exterior o interior de la unidad. Este fenómeno se conoce como condensación. Si se produce condensación, apague la unidad y espere a que se evapore antes de ponerla en marcha. No la utilice en ese estado, ya que podría dañarla.

Datos y seguridad
- Debe tener en cuenta que las imágenes o el audio que esté monitorizando puede estar protegido por derechos legales o de privacidad. La responsabilidad de cumplimiento de las leyes pertinentes le corresponde exclusivamente a usted.
- El acceso a las imágenes y al audio está limitado al usuario que configura un nombre de usuario y una contraseña. No se ofrece ninguna otra autentificación y el usuario no debe asumir que el servicio realice tal filtrado. Como el servicio se basa en Internet, existe el riesgo de que las imágenes o el audio que esté monitorizando pueda ser visto o utilizado por terceros a través de la red.
- Haga siempre un ensayo de grabación y verifique que se grabó bien. SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR FALLO EN HACER CUALQUIER TIPO DE CONTENIDO DE GRABACIÓN POR MEDIO DE ESTA UNIDAD O SU SOPORTE DE GRABACIÓN, SISTEMAS DE MEMORIA EXTERNA O CUALQUIER OTRO SOPORTE O SISTEMAS DE MEMORIA.
- Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarlo. SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR RECLAMACIONES DE NINGÚN TIPO REALIZADAS POR USUARIOS DE ESTA UNIDAD O POR TERCEROS.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR LA PERDIDA, REPARACIÓN O REPRODUCCIÓN DE CUALQUIER DATO GRABADO EN EL SISTEMA DE ALMACENAMIENTO INTERNO, SOPORTES DE GRABACIÓN, SISTEMAS DE ALMACENAMIENTO EXTERNO O CUALQUIER OTRO SISTEMA DE ALMACENAMIENTO.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE DE LA FINALIZACIÓN NI DE LA INTERRUPCIÓN, POR LA CIRCUNSTANCIA QUE FUERA, DE CUALQUIER SERVICIO RELACIONADO CON ESTA UNIDAD.
- Si pierde datos tras utilizar la unidad, SONY no se hace responsable de su posterior recuperación.

Información personal
- Las imágenes captadas por el sistema a través de este dispositivo permiten identificar a las personas y, por tanto, deben considerarse información personal, según lo establecido en las legislaciones de protección de datos. Manipule los datos de vídeo de la forma que determina la legislación en vigor.
- La información grabada con este producto también puede considerarse información personal. Si debe eliminar, ceder o reparar el producto o tiene necesidad de transferir un soporte de almacenamiento a terceros, aplique las debidas precauciones.

Instalación
- Instale la cámara en un entorno con una humedad baja. Una humedad alta puede provocar condensación en el interior de la cámara y empañar la cámara.
- Un cambio de temperatura brusco puede empañar la tapa si la humedad es elevada.

Uso en climas fríos
Este dispositivo incorpora un calefactor integrado, que se acciona automáticamente cuando la temperatura interna experimenta un notable descenso, para que la cámara pueda seguir funcionando incluso a temperaturas bajas. No obstante, el calefactor no puede descongelar la nieve y la escarcha de la tapa del objetivo ni de la carcasa externa. Instale este dispositivo en un sitio donde el objetivo no esté expuesto a la nieve.

Encendido y apagado a temperaturas bajas
Si se enciende a temperaturas de –10°C (14°F) o inferiores, el sistema de la cámara podría no iniciarse inmediatamente después del encendido. En estos casos, se acciona el calefactor para aumentar la temperatura interna y permitir el arranque del sistema de la cámara. Es posible que el sistema de la cámara necesite hasta una hora para empezar a emitir imágenes normales.

Lugar de funcionamiento o almacenamiento
Evite también utilizar o guardar la cámara en los siguientes lugares.
- Lugares extremadamente fríos o cálidos (para obtener información sobre la temperatura de funcionamiento, consulte el Manual de instalación.)
- Lugares expuestos a la luz directa del sol durante mucho tiempo, o cerca de equipos de calefaccion (p. ej., cerca de radiadores)
- Cerca de fuentes de magnetismo intenso
- Cerca de fuentes de radiación electromagnética intensa, como radios o transmisores de TV
- Lugares sujetos a golpes o vibraciones intensas
- Lugares húmedos o polvorientos
- Lugares que reciban luz de un tubo fluorescente o del reflejo de una ventana
- Lugares donde la luz sea inestable (la imagen parpadeará.)

Ventilación
Para evitar el recalentamiento interno, no bloquee la circulación de aire alrededor de la cámara.

Transporte
- Desactive siempre la alimentación durante el transporte de la unidad.
- Para transportar la cámara, empaquétela de forma similar a como venía cuando la compró con materiales de igual calidad.

Acerca de la tarjeta de memoria SD
Los datos guardados en la tarjeta de memoria SD pueden corromperse o borrarse en los casos expuestos a continuación. Sony no tiene la obligación de compensar los daños ni los beneficios no obtenidos a causa de los datos dañados o perdidos.
- Si extrae la tarjeta de memoria SD de este dispositivo o apaga la alimentación mientras se está accediendo a la tarjeta de memoria SD.
- Si la tarjeta de memoria SD está expuesta a impactos.
- Cuando la tarjeta de memoria SD llega al final de su vida útil.
  (La vida útil puede reducirse considerablemente en función del uso.)
- Si la tarjeta de memoria SD no se coloca o introduce correctamente.

Limpieza
- Utilice un soplador para eliminar el polvo del objetivo.
- Utilice un paño suave y seco para limpiar las superficies externas de la cámara. Para eliminar las manchas difíciles, utilice un paño suave humedecido con una pequeña cantidad de solución detergente y, a continuación, seque la unidad con un paño.
- No utilice disolventes volátiles, como alcohol, bencina o diluyentes, ya que pueden dañar el acabado de la superficie.

Notas sobre los rayos láser
Los haces láser pueden dañar los sensores de imagen. Tenga en cuenta que la superficie de un sensor de imagen no puede quedar expuesta a radiación láser en entornos en los que se utilicen dispositivos láser.

Fenómenos propios de los sensores de imagen

Los siguientes fenómenos observados en las imágenes son exclusivos de los sensores de imagen. No se trata de ningún error.

Manchas blancas
Pese a que los sensores de imagen están fabricados con tecnologías de alta precisión, es posible que se generen manchas blancas en la pantalla en casos extraños, producidos por rayos cósmicos, etc.
Este fenómeno está relacionado con el principio de los sensores de imagen y no se trata de un fallo de funcionamiento.
Las manchas blancas se suelen ver especialmente en los siguientes casos.
- cuando se utiliza la unidad con una temperatura ambiente elevada
- cuando se ha elevado la ganancia (sensibilidad)
- cuando se utiliza la obturación lenta

Aliasing
Cuando se capturan patrones finos, rayas o líneas, es posible que aparezcan dentados o parpadeen.

Deutsch

WARNUNG

Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

VORSICHT
Diese Installation ist von qualifiziertem Kundendienstpersonal durchzuführen und muss allen örtlichen Vorschriften entsprechen.

WARNUNG
Eine leicht zugängliche Trennvorrichtung muss in die Installationsverkabelung des Gebäudes eingebaut sein.

WARNUNG (nur für Installateure)
Vorschriften zur Deckenmontage des Gerätes:
Vergewissern Sie sich nach der Installation, dass die Verbindung in der Lage ist, einer abwärts gerichteten Kraft vom mindestens 5-fachen Gewicht des Geräts standzuhalten.

VORSICHT
Das Etikett mit den Betriebsdaten befindet sich auf der Unterseite.

VORSICHT bei einem LAN-Anschluss
Verbinden Sie den LAN-Anschluss aus Sicherheitsgründen nicht mit Netzwerkgeräten, bei denen die Gefahr von Überspannung besteht.
Der LAN-Anschluss dieses Geräts darf nur mit Geräten verbunden werden, deren Stromversorgung die Anforderungen für SELV (Safety Extra Low Voltage = Sicherheitskleinspannung) erfüllt und den Limited Power Source-Vorschriften gemäß IEC 60950-1 entspricht.
Verwenden Sie GerŁte, die dem Standard IEEE802.3at/IEEE802.3af entsprechen.

Stromversorgung
Benutzen Sie ein Netzteil, das die Anforderungen von SELV (Safety Extra Low Voltage) und Limited Power Source nach IEC 60950-1, Version 2, erfüllt.

Für Kunden in Europa
Dieses Produkt wurde von oder für Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokio, 108-0075 Japan hergestellt. Bei Fragen zur Produktkonformität auf Grundlage der Gesetzgebung der Europäischen Union kontaktieren Sie bitte den Bevollmächtigten Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Deutschland. Für Kundendienst oder Garantieangelegenheiten wenden Sie sich bitte an die in den Kundendienst- oder Garantiedokumenten genannten Adressen.

Für Kunden in Europa, Australien und Neuseeland

WARNUNG
Dies ist eine Einrichtung, welche die Funk-Entstörung nach Klasse A besitzt. Diese Einrichtung kann im Wohnbereich Funkstörungen verursachen; in diesem Fall kann vom Betreiber verlangt werden, angemessene Maßnahmen durchzuführen und dafür aufzukommen.
Sollten Funkstörungen auftreten, wenden Sie sich bitte an den nächsten autorisierten Sony-Kundendienst.

Dieser Apparat darf nicht im Wohnbereich verwendet werden.

ACHTUNG
Das bei bestimmten Frequenzen abgegebene elektromagnetische Feld kann das Bild dieses Geräts beeinflussen.

Hinweise zur Verwendung

Vor dem Betrieb
Wenn das Gerät aus einer kalten Umgebung in einen warmen Raum gebracht wird oder die Umgebungstemperatur schnell ansteigt, kann sich auf der Oberfläche des Geräts bzw. im Inneren des Geräts Feuchtigkeit ansammeln (Kondensation). Schalten Sie in diesem Fall das Gerät aus, und warten Sie, bis die Kondensation verdunstet ist, ehe Sie das Gerät verwenden. Die Verwendung des Gerätes bei gebildetem Kondenswasser kann zu Beschädigungen führen.

Daten und Sicherheit
- Sie sollten beachten, dass die Bilder oder der Ton, den Sie überwachen, durch das Recht auf Privatsphäre oder andere Rechte geschützt sind. Die Verantwortung dafür, dass die geltenden Rechte eingehalten werden, liegt allein bei Ihnen.
- Der Zugriff auf die Bilder und den Ton wird nur über einen Benutzernamen und das Passwort geschützt, das Sie eingerichtet haben. Es erfolgt keine weitere Authentifizierung und Sie sollten auch nicht annehmen, dass eine andere schützende Filterung durch den Dienst durchgeführt wird. Da der Dienst internetbasiert ist, besteht das Risiko, dass das Bild oder der Ton, die Sie überwachen, über das Netzwerk von Dritten angesehen oder verwendet werden können.
- Führen Sie immer eine Probeaufnahme aus, und bestätigen Sie, dass die Aufnahme erfolgreich war. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER SEINER DATENTRÄGER, EXTERNEN SPEICHERSYSTEMEN ODER JEGLICHEN ANDEREN DATENGRÄGERN ODER SPEICHERSYSTEMEN ZUR AUFNAHME VON INHALTEN JEDER ART ÜBERNEHMEN.
- Bestätigen Sie vor dem Gebrauch immer, dass das Gerät richtig arbeitet. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON VERLUST VON AKTUELLEN ODER ERWARTETEN PROFITEN DURCH FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER AUS JEGLICHEM ANDEREN GRUND, ENTWEDER WÄHREND DER GARANTIEFRIST ODER NACH ABLAUF DER GARANTIEFRIST, ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR ANSPRÜCHE JEDER ART VON DEN BENUTZERN DIESES GERÄTS ODER VON DRITTER SEITE ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR VERLUST, RETTUNG ODER WIEDERHERSTELLUNG VON DATEN IM INTERNEN SPEICHERSYSTEM, AUF AUFZEICHNUNGSMEDIEN, EXTERNEN SPEICHERSYSTEMEN ODER ANDEREN MEDIEN BZW. SPEICHERSYSTEMEN ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR DIE BEENDIGUNG ODER EINSTELLUNG VON DIENSTLEISTUNGEN BEZÜGLICH DIESES GERÄTS GLEICH AUS WELCHEM GRUND ÜBERNEHMEN.
- Sollten Sie Daten durch die Benutzung dieses Gerätes verlieren, übernimmt SONY keine Verantwortung für die Wiederherstellung der Daten.

Persönliche Daten
- Anhand der von dem System mit diesem Gerät aufgenommen Bilder können Einzelpersonen identifiziert werden; diese fallen daher unter die Bestimmungen in „Personal Information" (Persönliche Daten) des „Act on the Protection of Personal Information" (Regelungen zum Schutz persönlicher Daten). Halten Sie sich beim Umgang mit den Videodaten an die geltenden Gesetze.
- Auch die mit diesem Produkt aufgezeichneten Informationen können „Personal Information" (persönliche Daten) beinhalten. Bei der Entsorgung, Übertragung, Reparatur oder in anderen Fällen, in denen dieses Produkt oder Speichermedien an Dritte weitergegeben werden, ist größte Sorgfalt zu wahren.

Installation
- Installieren Sie die Kamera in einer Umgebung mit niedriger Luftfeuchtigkeit. Hohe Luftfeuchtigkeit kann zu einer Kondensation im Inneren der Kamera führen, wodurch die Kamera beschlagen kann.
- Bei einer unvermittelten Temperaturänderung kann die Abdeckung beschlagen, wenn die Luftfeuchtigkeit zu hoch ist.

Verwendung im kalten Klima
Dieses Gerät ist mit einem integrierten Heizelement ausgestattet, das sich automatisch einschaltet, wenn die interne Temperatur deutlich abfällt, sodass die Kamera auch bei niedrigen Temperaturen arbeiten kann. Das Heizelement kann aber keinen Schnee oder Frost auftauen, die sich auf der Objektivabdeckung oder dem Außengehäuse befinden. Stellen Sie sicher, dass Sie das Gerät an einem Ort montieren, an dem es keinem Schnee ausgesetzt ist.

Starten und Ausschalten bei niedrigen Temperaturen
Wenn das Kamerasystem bei Temperaturen von –10°C oder darunter gestartet wird, läuft es möglicherweise nicht sofort nach dem Start an. In solch einem Fall startet das Heizelement und steigert die interne Temperatur, woraufhin das Kamerasystem gestartet wird. Es dauert ungefähr eine Stunde, bis das Kamerasystem normale Bilder überträgt.

Betriebs- und Lagerungsumgebung
Betreiben oder lagern Sie die Kamera ebenfalls nicht unter folgenden Umgebungsbedingungen, da dies zu einer Fehlfunktion führen kann.
- Orte mit extremer Hitze oder Kälte (Informationen zur Betriebstemperatur finden Sie in der Installationsanleitung.)
- Orte, die langere Zeit direktem Sonnenlicht ausgesetzt sind, oder in der Nahe einer Warmequelle (z. B. Heizkorper)
- Orte in der Nähe starker Magnetfelder
- Orte in der Nähe von Quellen starker elektromagnetischer Strahlung wie z. B. Radio- oder Fernsehsender
- Orte, die starken Vibrationen oder Erschütterungen ausgesetzt sind
- Orte mit hoher Luftfeuchtigkeit oder Staubbelastung
- Orte, deren Lichtverhältnisse durch Leuchtstofflampen oder reflektierende
- Orte mit instabilen Lichtverhältnissen (dadurch würde das Bild flimmern)

Ventilation
Um einen Wärmestau zu verhüten, darf die Luftzirkulation um die Kamera nicht blockiert werden.

Transport
- Schalten Sie das Gerät beim Transport stets aus.
- Wenn die Kamera transportiert werden soll, verwenden Sie ihre Originalverpackung oder gleichwertiges Verpackungsmaterial.

Hinweise zur SD-Speicherkarte
Die Daten auf der SD-Speicherkarte können in den folgenden Fällen beschädigt oder gelöscht werden. Sony ist nicht verantwortlich für Kompensationszahlungen für Schäden oder entgangene Einnahmen aufgrund von Schäden oder Datenverlust.
- Wenn Sie die SD-Speicherkarte aus dem Gerät entnehmen oder den Strom ausschalten, während auf die SD-Speicherkarte zugegriffen wird.
- Wenn die SD-Speicherkarte Stößen ausgesetzt wird.
- Wenn sich die Nutzungsdauer der SD-Speicherkarte ihrem Ende nähert. (Die Nutzungsdauer kann sich, abhängig von der Verwendung, deutlich verkürzen.)
- Wenn die SD-Speicherkarte nicht ordnungsgemäß eingestellt oder eingesetzt wird.

Reinigung
- Verwenden Sie ein Gebläse, um Staub vom Objektiv zu entfernen.
- Reinigen Sie die Oberflächen der Kamera mit einem weichen, trockenen Tuch. Um hartnäckige Schmutzflecken zu entfernen, feuchten Sie ein weiches Tuch mit etwas Reinigungslösung an, und wischen Sie anschließend mit einem trockenen Tuch nach.
- Verwenden Sie keine flüchtigen Lösungsmittel wie Alkohol, Benzin oder Verdünnung, da diese die Gehäuseoberfläche angreifen könnten.

Hinweis zu Laserstrahlen
Laserstrahlen können Bildsensoren beschädigen. Gehen Sie mit Bedacht vor und setzen Sie die Oberfläche eines Bildsensors keiner Strahlung eines Laserstrahls in einer Umgebung aus, in der ein Laserstrahlgerät verwendet wird.

Bildsensor-spezifische Phänomene

Die folgenden Phänomene, die bei Bildern auftreten können, sind typisch für Bildsensoren. Sie stellen keine Fehlfunktion dar.

Weiße Flecken
Obwohl Bildsensoren mit Präzisionstechnologie gefertigt werden, können in seltenen Fällen kleine weiße Flecken auf dem Bildschirm erscheinen, die durch kosmische Strahlungseinflüsse usw. hervorgerufen werden.
Dies ist durch das Funktionsprinzip von Bildsensoren bedingt und stellt keine Fehlfunktion dar.
Diese weißen Flecken treten vornehmlich in folgenden Fällen auf:
- bei Betrieb mit hoher Umgebungstemperatur
- bei erhöhter Verstärkung (höherer Empfindlichkeit)
- bei Verwendung langer Verschlusszeiten

Aliasing
Beim Aufnehmen von feinen Mustern, Streifen oder Linien erscheinen diese möglicherweise gezackt oder flimmernd.

Italiano

AVVERTENZA

Per evitare scosse elettriche, non aprire l'involucro. Per l'assistenza rivolgersi unicamente a personale qualificato.

ATTENZIONE
L'installazione dovrebbe essere eseguita da un tecnico qualificato ed essere conforme a tutta la normativa locale.

AVVERTENZA
Nel cablaggio dell'installazione nell'edificio deve essere compreso un interruttore sezionatore facilmente accessibile.

AVVERTENZA (solo per installatori)
Istruzioni per l'installazione dell'apparecchiatura sul soffitto:
Dopo l'installazione, verificare che il collegamento possa sostenere un carico almeno pari a cinque volte l'apparecchio verso il basso.

ATTENZIONE
L'etichetta indicate la potenza è situata sul fondo dell'unità.

ATTENZIONE - porta LAN
Per motivi di sicurezza, non collegare la porta LAN a dispositivi di rete a tensione eccessivamente elevata.
La porta LAN della presente unità deve essere collegata esclusivamente a dispositivi la cui alimentazione sia conforme ai requisiti di SELV (Safety Extra Low Voltage) e Limited Power Source in base a IEC 60950-1.
Utilizzare dispositivi conformi allo standard IEEE802.3at/IEEE802.3af.

Alimentazione
Utilizzare un alimentatore che soddisfi i requisiti SELV (Safety Extra Low Voltage) e sia una Fonte di alimentazione limitata conforme, secondo IEC 60950-1 Seconda edizione.

Per i clienti in Europa
Questo prodotto è stato fabbricato da o per conto di Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Giappone. Eventuali richieste in merito alla conformità del prodotto in ambito della legislazione Europea, dovranno essere indirizzate al rappresentante autorizzato, Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germania. Per qualsiasi informazione relativa al servizio o la garanzia, si prega di fare riferimento agli indirizzi riportati separatamente sui documenti relativi all'assistenza o sui certificati di garanzia.

Per i clienti in Europa, Australia e Nuova Zelanda

AVVERTENZA
Questo è un apparecchio di classe A e come tale, in un ambiente domestico, può causare interferenze radio. È necessario quindi che l'utilizzatore adotti gli accorgimenti adeguati.
Nel caso in cui si verifichino delle interferenze, consultare il centro di assistenza Sony autorizzato più vicino.

L'apparecchio non deve essere utilizzato in aree residenziali.

ATTENZIONE
I campi elettromagnetici di particolari frequenze potrebbero interferire con l'immagine di questa unità.

Note sull'utilizzo

Prima dell'uso
Qualora l'unità venga spostata rapidamente da un ambiente freddo a uno caldo, oppure se la temperatura ambiente dovesse aumentare improvvisamente, è possibile che si formi umidità sulle superfici esterne dell'unità e/o al suo interno. Questo fenomeno è denominato condensazione. In tal caso, spegnere l'unità ed attendere la scomparsa della condensazione prima di riavviarla. L'utilizzo dell'unità mentre è presente condensazione può causare danni all'unità stessa.

Dati e sicurezza
- Tenere presente che le immagini o l'audio che si sta monitorando potrebbero essere protetti dalla privacy o da altri diritti legali e che la responsabilità del rispetto delle leggi applicabili è esclusivamente attribuita all'utente.
- L'accesso alle immagini e all'audio è limitato all'utente che imposta un nome utente e una password. Non è disponibile alcuna altra autenticazione e l'utente non deve dare per scontato che tale filtraggio sia effettuato dal servizio. Poiché il servizio è basato su Internet, vi è il rischio che l'immagine o l'audio che si sta monitorando possano essere visti o utilizzati da terzi tramite la rete.
- Eseguire sempre una registrazione di prova, e verificare che il contenuto sia stato registrato correttamente. LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DI GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO O DEI SUOI SUPPORTI DI REGISTRAZIONE, SISTEMI DI MEMORIZZAZIONE ESTERNA O QUALSIASI ALTRO SUPPORTO O SISTEMA DI MEMORIZZAZIONE PER REGISTRARE CONTENUTI DI QUALSIASI TIPO.
- Verificare sempre che l'apparecchio stia funzionando correttamente prima di usarlo. LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DELLA PERDITA DI PROFITTI ATTUALI O PREVISTI DOVUTA A GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO, SIA DURANTE IL PERIODO DI VALIDITÀ DELLA GARANZIA SIA DOPO LA SCADENZA DELLA GARANZIA, O PER QUALUNQUE ALTRA RAGIONE.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER RICHIESTE O RICORSI DI NESSUN TIPO PRESENTATI DA UTENTI DI QUESTO APPARATO O DA TERZI.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER LA PERDITA, RIPARAZIONE O RIPRODUZIONE DEI DATI REGISTRATI SUL SISTEMA DI MEMORIZZAZIONE INTERNO, SU SUPPORTI DI REGISTRAZIONE, SU SISTEMI DI MEMORIZZAZIONE ESTERNI, O SU QUALSIASI ALTRO TIPO DI SUPPORTO O SISTEMA DI MEMORIZZAZIONE.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER LA CANCELLAZIONE O LA MANCATA CONTINUAZIONE PER QUALSIASI CAUSA O CIRCOSTANZA DI SERVIZI CORRELATI A QUESTO APPARATO.
- In caso di perdita di dati durante l'uso di questa unità, SONY non accetterà alcuna responsabilità per il ripristino dei dati.

Informazioni personali
- Le immagini acquisite dal sistema mediante questo dispositivo possono identificare individui e rientrare così nell'ambito delle "informazioni personali" stipulate nella "Legge sulla protezione delle informazioni personali". Gestire i dati video in modo appropriato e conforme alla legge.
- Le informazioni registrate mediante questo prodotto potrebbero anche essere "informazioni personali". Prestare la dovuta attenzione al prodotto in fase di smaltimento, o in caso di trasferimento, riparazione o in qualsiasi altra occasione in cui il prodotto o i supporti di memorizzazione vengono trasferiti a terzi.

Installazione
- Installare la telecamera in un ambiente a bassa umidità. L'umidità elevata può provocare la formazione di condensa all'interno e appannare la telecamera.
- In caso di forti sbalzi di temperatura, il coperchio può appannarsi se l'umidità è elevata.

Uso in paesi con climi freddi
Questo dispositivo è dotato di un riscaldatore incorporato che entra funzione automaticamente quando la temperatura interna diminuisce in modo significativo, per consentire alla fotocamera di operare anche in ambienti a bassa temperatura. Tuttavia, il riscaldatore non è in grado di sciogliere la neve o il ghiaccio presenti sul coperchio Copriobiettivo o sul corpo esterno della fotocamera. Assicurarsi di installare il dispositivo nei punti in cui l'obiettivo non risulta esposto alla neve.

Avvio e chiusura con basse temperature
[Se viene avviato a temperature di –10°C o inferiori, il sistema della telecamera potrebbe] non entrare immediatamente in funzione. In tali condizioni viene attivato il riscaldatore, che provvede ad alzare la temperatura interna, determinando l'avviamento della telecamera. Potrebbero essere necessarie circa un'ora affinché la telecamera inizi a trasmettere immagini normali.

Luogo di funzionamento o di immagazzinamento
Il funzionamento o la conservazione della telecamera nei luoghi di seguito indicati potrebbe comprometterne il funzionamento.
- Posizioni estremamente calde o fredde (per la temperatura di funzionamento, vedere il Manuale di installazione).
- Esposti alla luce solare diretta per molto tempo o vicino ad apparecchi da riscaldamento (ad es. radiatori)
- In prossimità di potenti sorgenti magnetiche
- In prossimità di potenti sorgenti di radiazioni elettromagnetiche, quali trasmettitori radio o televisivi
- Luoghi soggetti a forti vibrazioni o urti
- Luoghi polverosi o umidi
- Luoghi sottoposti a riflessi o illuminazione fluorescente
- Luoghi con illuminazione irregolare (l'immagine risulterà tremolante).

Ventilazione
Per evitare il surriscaldamento, non bloccare la circolazione dell'aria attorno alla telecamera.

Trasporto
- Spegnere sempre l'alimentazione durante il trasporto.
- Per trasportare la telecamera, collocarla nuovamente nella confezione originale o utilizzare materiali analoghi.

Informazioni sulla scheda di memoria SD
I data presenti nella scheda di memoria SD potrebbero essere danneggiati o eliminati nei seguenti casi. Sony non è responsabile per il rimborso di eventuali danni o perdite di profitto dovuti al danneggiamento o alla perdita dei dati.
- Se si rimuove la scheda di memoria SD dal dispositivo o si spegne il dispositivo durante l'accesso alla scheda di memoria SD.
- Se la scheda di memoria SD subisce urti o vibrazioni.
- Quando scade la vita utile della scheda di memoria SD.
  (La vita utile può accorciarsi in modo significativo, a seconda dell'utilizzo.)
- Se la scheda di memoria SD non viene impostata o inserita correttamente.

Pulizia
- Per rimuovere la polvere dall'obiettivo, utilizzare una pompetta ad aria.
- Per pulire le superfici esterne della telecamera, adoperare un panno morbido e asciutto. Per eliminare chiazze più resistenti, usare un panno morbido inumidito con una piccola quantità di soluzione detergente e asciugare.
- Non usare solventi volatili quali alcol, benzene o diluenti che potrebbero danneggiare le finiture superficiali.

Nota sui raggi laser
I raggi laser possono danneggiare i sensori delle immagini. Prestare attenzione affinché la superficie dei sensori delle immagini non sia esposta alla radiazione di un raggio laser in un ambiente dove viene utilizzato un dispositvo con raggi laser.

Fenomeni specifici per i sensori delle immagini

I fenomeni descritti di seguito, che potrebbero manifestarsi nelle immagini, sono specifici per i sensori delle immagini e non indicano pertanto un malfunzionamento.

Macchiette bianche
I sensori sono prodotti con tecnologie di elevatissima precisione. Ciononostante possono presentarsi sullo schermo in alcuni rari casi piccole macchiette bianche, causate da raggi cosmici ecc.
Questo fenomeno è dovuto al principio di funzionamento dei sensori per immagini e non è un malfunzionamento.
Le macchiette bianche tendono ad apparire principalmente nei seguenti casi:
- in caso di elevate temperature ambiente
- se è stato aumentato il guadagno (sensibilità)
- con tempi di posa lunghi

Aliasing
Se vengono ripresi motivi, righe o simili molto "fitti", questi possono apparire spezzettati o tremolare.

中文

使用产品前请仔细阅读本书，并请妥善保管。

警告

为防止触电严禁拆开机壳，维修请咨询具备资格人士。

注意
本安装应该由有资格的服务人员进行，并须符合所有当地法规规定。

警告
应该在建筑物安装配线中组入易于使用的断电设备。

警告（仅限于安装人员）
有关在天花板上安装设备的指示：
安装后，请确保该连接可承受设备重量 5 倍的向下拉力。

注意
额定标签位于底部。

局域网端口的注意事项
为安全起见，切勿将局域网端口连接到可能有过高电压的网络设备。
本机的局域网端口只能连接到供电符合 SELV（安全超低电压）要求和依照 IEC 60950-1 符合 Limited Power Source（有限电源）要求的设备。
使用 IEEE802.3at/IEEE802.3af 标准兼容设备。

电源
使用符合 SELV（额定安全低电压）要求并遵守 IEC 60950-1 第二版的受限制电源的电源。

注意
某些特定频率的电磁场可能会干涉本装置的图像。

警告
此为 A 级产品。在生活环境中，该产品可能会造成无线电干扰。在这种情况下，可能需要用户对干扰采取切实可行的措施。

关于废弃产品的处理
请不要将废弃的产品与一般生活垃圾一同弃置。正确处置废弃的产品有助于避免对环境和人类健康造成潜在的负面影响。具体的处理方法请遵循当地的规章制度。

使用注意事项

使用前
如果将设备突然从寒冷的地方带到温暖的场所，或者室温突然升高，设备的外表面和内部可能会形成水汽。这称为冷凝。如果发生冷凝，请关闭设备电源，待到冷凝消失后才能操作设备。冷凝仍然存在时使用设备可能会导致设备损坏。

数据与安全
- 请注意，您所监视的图像或音频可能受到个人隐私和其它合法权利的保护，并且您有责任确保您遵守相关法律。
- 对图像和音频的访问仅由您所设定的用户名和密码保护。除此之外未提供其它身份验证方法，用户也不应该假定本服务提供了其它滤除功能。由于本服务基于互联网，会有第三者经由网络观看或使用监视中的影像或音频的危险。
- 在记录前，请始终进行记录测试，并确认记录是否成功。**SONY 对任何损坏概不负责。由于本机故障或由记录介质、外部存储系统或者任何其他介质或储存系统记录的任何形式的记录内容的损害不作（包括但不限于）退货或赔偿。**
- 在使用前请始终确认本机运行正常。**无论保修期内外或基于任何理由，SONY 对任何损坏概不负责。由于本机故障造成的现有损失或预期利润损失，不作（包括但不限于）退货或赔偿。**
- SONY 对本产品用户或第三方的任何索赔概不负责。
- SONY 对内部存储系统、记录介质、外部存储系统或任何其他介质或存储系统上记录的任何数据的丢失、修复和还原概不负责。
- SONY 对因任何情况导致终止或停止使用本机相关服务概不负责。
- 如果使用本机而造成数据丢失，SONY 不负责进行数据的恢复。

个人信息
- 使用本设备通过系统拍摄的影像能够识别个人，因此应归入"Act on the Protection of Personal Information（个人信息保护法）"中规定的"personal information（个人信息）"内。请按照法律正确处理视频数据。
- 使用本产品记录的信息可能也是"personal information（个人信息）"。丢弃、转让、维修时或在本产品或存储媒体转交给第三方的任何其他场合，请小心处理。

安装
- 请在湿度低的环境下安装摄像机。湿度高可能会造成摄像机内部出现湿气凝结，以及镜头罩内表面起雾。
- 如果湿度高，发生温度骤变可能会造成盖子起雾。

在寒冷气候下使用
内部温度大幅下降时，本设备配备的内置加热器将自动运行，因此摄像机即使在低温环境中也能工作。不过，加热器无法融化镜头盖或外壳上的雪霜。确保将本设备安装在镜头不会接触到雪的地方。

低温环境中启动和关闭
当温度为 -10℃ 或更低启动时，启动后摄像机系统可能无法立即运行。在此情况下，启动摄像机系统时加热器将启动并提高内部温度。摄像机系统可能需要约 1 小时才能开始形成正常影像。

操作或存放场所
避免在以下位置使用或存放摄像机。
- 极热或极冷的地方（有关操作温度，请参阅使用手册。）
- 长时间暴露于直射阳光下，或者靠近热源（比如加热器）的地方
- 靠近强磁源的位置
- 靠近无线电或电视发射器等强电磁辐射源的地方
- 易于受到强力振动或撞击的地方
- 潮湿或有灰尘的地方
- 受到荧光灯或窗户反射光影响的地方
- 在不稳定光线的下面（图像会抖动。）

通风
为了避免热量积蓄，不要阻挡摄像机附近的通风。

运送
- 携带时务必关闭电源。
- 当运送摄像机时，重新以出厂时的包装进行包装，或用同等品质的材质包装。

关于 SD 存储卡
在以下情况中，SD 存储卡上的数据可能会被损坏或删除。Sony 对由于数据损坏或丢失引起的利益损害或损失概不负责。
- 如果在存取 SD 存储卡时从本设备中取出 SD 存储卡或关闭电源。
- 如果 SD 存储卡受到撞击。
- SD 存储卡的使用寿命已到时。
  （使用寿命视使用情况而定可能会明显缩短。）
- 如果没有正确放置或插入 SD 存储卡。

清洁
- 用吹灰器清除镜头灰尘。
- 使用柔软、干燥的布清洁摄像机的外表面。要清除顽固的污渍，请用少量清洁剂蘸湿软布，然后擦干即可。
- 不要使用酒精、苯或稀释剂等挥发性溶剂，这些物质可能会破坏表面光洁度。

有关激光束的注意事项
激光束可能会损坏影像传感器。请注意：在使用激光束设备的环境中，影像传感器的表面不得暴露于激光束辐射中。

影像传感器特有的现象

影像中可能会出现以下影像传感器特有的现象。它们并非故障。

白斑
虽然图像传感器是采用高精度技术生产的，但由于宇宙射线等的影响，其屏幕上可能会出现细小的白斑（极少数情况）。
这与图像传感器的原理有关，出现的白斑并不是故障。
在以下情况中，比较容易出现白斑：
- 在高温环境下进行操作时
- 提高倍率（灵敏度）时
- 当使用慢快门时

图形失真
拍摄微小的图案、条纹或线条时，它们可能呈锯齿状或出现闪烁现象。